納所弁次郎氏

選曲

## 校歌永遠の幸

人となしし我庭に よるひる育てあけくれ教へ 永遠の幸朽ちざる 誉 つねに我等がうへにあれ

北斗をつかんたかき希望は

深雪を凌ぐ潔き節操は時代を照す 光 なり

国を守る力なり

山は裂くとも海はあすとも

不朽を求め意気相ゆるす 真理正義おつべしや

我等丈夫此にあ ń

||※繰り返し|

(※繰り返し)

納所弁次郎(一八六五 大和田建樹(一八五六 注 有島武郎在学中の明治三十三年の作。 ı - 一九一○)は作詞の面で、 一九三六)は作曲の面で、

友たれ永く友たれとなった。 ない としゅ ない としゅ ない としゅながれ

うちつれて進むは今ぞ

イザイザイザ

**\*** 

共に近代日本唱歌史に大きな足跡を残した。)